

四〇師特第二三號

特別報告ニ關スル件報告

第十一軍司令部經由
昭和十六年八月十六日
召集副第七六一號
印任主

三五

昭和十六年八月拾壹日

第四十師團長天谷直次郎

陸軍大臣東條英機殿

首題ノ件ニ對スル重大ナル軍紀違反事項別紙ノ通報告
ス

支那派
陸軍總司令部
由

報第一八一號

軍 16.8.26

軍 16.8.29
第76号
課費恩

16.8.30
文計

陸軍 16.8.27
72
防衛課

軍省 16.8.26
第76号

1910

動機	原因	違犯事項ノ概要	發生年月日時
飲酒酪酏ノタメ生來ノ輕卒、短氣遂ニ本件ヲ犯セリ	同年次者カ將校或ハ下士官ニ任セラレアルヲ平素ヨリ 不滿ニ思イアリタルト、酒癖ノ悪シキニ依ル	<p>歩兵第二百三十五聯隊第二機關銃中隊陸軍一等兵 ハ頭書ノ日附中隊所屬ノ班内ニ於テ班員ト共ニ飲酒酪 酏シアリタル處偶々班長ハ班員ニ對シ注意ヲ與ヘタルニ 一等兵ハ之ニ不滿ヲ拘キ</p> <p>1. 同班長陸軍伍長瀧淵清鷹ニ對シ手拳ヲ以テ毆打ス 2. 之ヲ制止セントシタル陸軍少尉前田晃ニ更ニ暴行ノ舉 ニ出ントシタルヲ以テ陸軍中尉小原武夫之ヲ取押ヘ注 意セントシタルニ同中尉ニ對シテモ手拳ヲ以テ毆打ス 3. 續イテ舍前ニ遁走シ三八式歩兵銃ニ彈藥ヲ裝填着劍シ 中隊幹部ヲ罵詈暴言シアリタル處中隊長ニ取押ヘラル</p>	昭和十六年八月六日 二一〇〇

上官侮辱並暴行事項報告

第四十師團

陸軍

處 置	責任者ノ處分	其 ノ 他	必 要 ナ	ル 事 項
<p>部隊本部營倉ニ留置取調中ニシテ近ク十一軍軍法會議ヘ 事件送致ノ豫定</p>	<p>中隊長ニ對シ嚴ニ將來ヲ戒告ス</p>	<p>一、家庭ノ狀況 父 [REDACTED] ハ妻 [REDACTED] ノ母 [REDACTED] ヲ離婚シ 福岡ニ獨立營業傘商ヲ營ム、母 [REDACTED] ハ弟二、妹一ト 共ニ本籍地徳島縣ニ於テ農業ヲ營ム、村内ノ風評良好 ナラス</p>	<p>二、平素ノ勤務狀況 入隊後ノ性狡猾ニシテ輕卒、短氣ニシ テ酒ヲ好ミ行狀良好ナラス、學科、教練、内務共ニ丙 三年兵六十名中六十位ナリ</p>	<p>三、前科 ナシ 四、其ノ他 尋常小學三年終了、昭和十三年徵集、入隊前 ハ父ト共ニ轉々ト流浪シ職業ヲ更ヘ十七歳ノ時ヨリ三 菱炭礦ノ仕操夫ヲナス</p>